



光通信<9435>、子会社を通じてシック・ホールディングス<7365>をTOBで完全子会社化



光通信は1月18日、完全子会社のHCMAアルファを通じて連結子会社で家賃決済代行サービスを手掛けるシック・ホールディングスにTOB（株式公開買い付け）を実施すると発表した。TOBで所有割合を現在の51.85%から100%に引き上げ、完全子会社化する。

東証マザーズ市場の上場は廃止する見通し。シック・ホールディングスはTOBに賛同し、株主に応募を推奨している。光通信グループ内向けに料金回収収納代行サービスを運営するスマートビリングサービスとのシナジー（相乗）効果を狙う。

買付価格は1株につき730円で、TOB公表前日の終値505円に44.55%のプレミアムを加えた。買付予定数は1127万6529株で、下限は所有割合55.57%にあたる626万6500株で、上限は設けない。買付代金は最大81億1944万7710円。株主順位第4位のフルキャストホールディングス（所有割合2.26%）と同10位の菊井聡氏（同0.67%）とはTOB応募契約を結んでいる。

買付期間は年1月19日から3月3日までの30営業日。決済の開始日は3月10日。公開買付代理人はSBI証券。